



まるぐちニュース 8月号



丸 第11号
平成23年8月1日

クレーンニュース

建設現場における移動式クレーン倒壊防止運動

揚重作業は、クレーンオペレーターと玉掛者との共同作業であり、その作業を計画、指示するのは、現場の担当者です。この三者の連携が重要であり、災害防止のポイントになります。三者には明確な役割があります。

現場の担当者は揚重計画、適正なクレーンの選定を行い、地盤や周辺環境の内容、関連作業および近接作業の状況を踏まえた安全指示を行うことがター、玉掛者に対しては、危険予知ミーティングが十分にできるように、明確に指示をする必要があります。

玉掛者は正しく玉掛をすることは当然ですが、オペレーターとのコミュニケーションはわかり易くすることが大切です。合図が不明確であったり、コミュニケーションが十分でないとオペレーターにストレスが溜まり、イライラ感がクレーンオペレーターは現場担当者から、計画揚重指示を必ず受け、玉掛者とのコミュニケーションを良くし、安全装置を解除するような事は絶対しない姿勢を強く出す事が大事です。

無理して一時の誤った勇気より、安全に対して信念を持つ勇気が必要です。以上の三者の関係とやるべき事を明確にし、確実にやる運動を進めましょう。

担当 中島



建機ニュース

建機紹介

ロープテレスコ式クラムシェル&無線リモコンシステム

せまくて深い場所はおまかせ

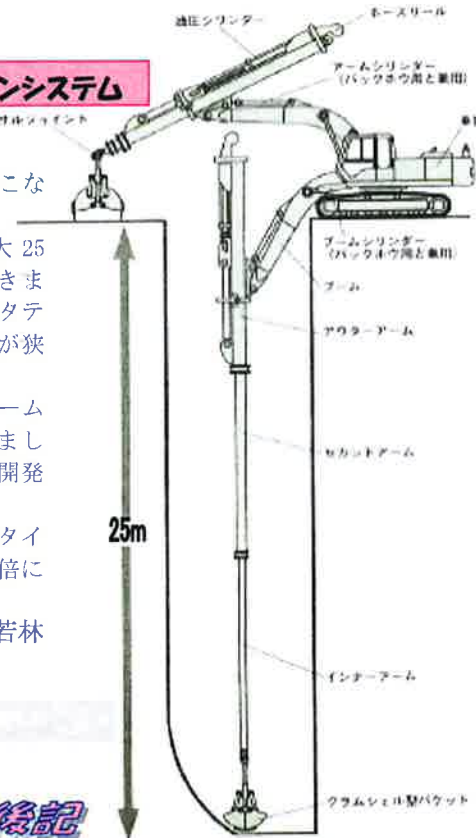
深い深い穴を掘るという作業をみごとにこなすのが、テレスコ式クラムシェルです。

3段式のアームがリニアに伸縮し、最大25メートルの深さまで掘り下げることができます。鉄塔の基礎工事、上下水道建設の際のタテ坑掘削、ビルの基礎根切り工事など、間口が狭くて深い穴を掘る現場に出動します。

長〜い油圧シリンダーを使って、直接アームを伸縮させるタイプはこれまでも存在しました。伸縮スピードのよりアップを目指して開発されたのが、ロープテレスコ式です。

油圧シリンダーで直接アームを押し出すタイプと比較すると、アームの伸縮速度は約2倍になりました。

担当 若林



車検ニュース

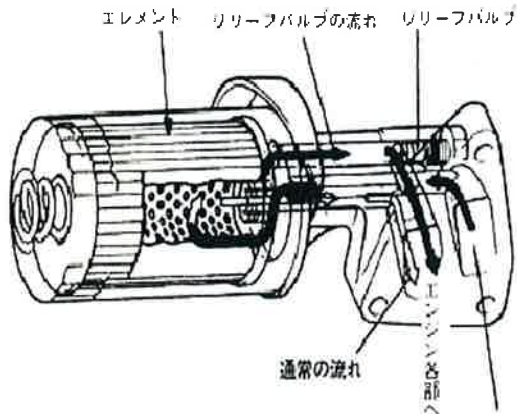
自動車整備 Q&A

Q オイルフィルターはどんな役割をしているのですか。また、交換はどうするのですか。

A オイルフィルターにはオイルの汚れを濾過する働きがあり、オイルフィルターの濾紙が目詰まりするとオイルの流れは悪くなり、濾紙を通過できなくなったオイルは、フィルターで濾過されずにバイパス通路に流れる構造になっています。それならフィルター交換を少しくらい遅らせても大丈夫、と考えてはいけません。たしかにオイルの流れが止まることはありませんが、濾過されない汚れたオイルがエンジンに回ることで、その結果、エンジンを傷めることになるからです。

フィルター交換の基準となるのはエンジンオイルの交換時期(距離)ですが、メーカーの多くは、オイル交換の2回に1回はフィルターも同時に交換することを奨めています。

担当 藤森



編集後記

夏 岡山後楽園 十ヶ月! "幻想庭園"の紹介をします!

開催期間：7月29日(金)~8月15日(月)

開園時間：21時半まで延長(※入園は21時まで)

点灯時間：19時半頃から21時半

※金曜日は「浴衣 Day」につき、ゆかた「和装」の方は17時から無料

平成12年に始まって、今年で12回目だそうです。

私も毎年「幻想庭園」に通っています。かれこれ5~6回は行っていると思います。最初の頃は開催期間も長かったのですが、今ではかなり短縮されてしまい残念です。園内では芝生の中にテーブルが用意され、ビアガーデンがオープンしています。生ビールも飲めますし、枝豆や焼きそばもありましたよ!お弁当などを持って入っても良いみたいなので、夕涼みがてらお出かけするのも近場でよいと思います。

担当 八木



オイルポンプより